

<スケジュール>

10:00	開会式
	・主催者挨拶 NTT東日本福島支店 企画総務部門長
	・協会ご挨拶 福島県バドミントン協会会長
	・指導員代表挨拶 NTT東日本バドミントン部監督
10:15	選手紹介
10:30	準備体操・ランニング、基本ストローク説明、基本ストローク／ノック
12:00	昼食
13:00	ゲーム練習／模範試合／整理体操
15:00	閉会式／意見交換会／記念品贈呈
15:30	終了

<参考>

■NTT東日本バドミントン部について

NTT東日本バドミントン部は、1955年(S30年)に「電電東京バドミントン部」として発足以来、50年以上の歴史があり、厳しい練習を積み重ね数々の大会において好成績を残し、日本バドミントン界をリードする名門としての伝統を築き上げてきました。

1985年(S60年)には、日本電信電話公社の民営化に伴い、チーム名を「NTT東京」に変更、1999年(H11年)7月にはNTTの再編成に伴い、チーム名を「NTT東日本」に変更し、現在に至っています。

日本リーグ2014における成績は、男子18回目の優勝・女子は念願の初優勝を果たし初のダブル優勝となりました。また、全日本実業団大会でも、男子優勝・女子第3位の成績を収めています。

◇2014年国内試合の主な成績

●バドミントン日本リーグ2014(9/13～12/28)

・団体男子 優勝

(個人成績 最高殊勲選手賞:桃田賢斗 殊勲選手賞:大越泉・星野翔平 新人選手賞:星野翔平)

・団体女子 優勝

(個人成績 最高殊勲選手賞:三谷美菜津 殊勲選手賞:新玉美郷・渡邊あかね)

●第68回全日本総合バドミントン選手権大会(12/1～12/7)

・男子シングルス	準優勝	桃田賢斗
・女子シングルス	準優勝	三谷美菜津
〃	3位	橋本由衣

●第57回全日本社会人バドミントン選手権大会(8/29～9/3)

・男子シングルス	3位	竹内宏気
・女子シングルス	優勝	橋本由衣
・女子ダブルス	優勝	松尾静香・内藤真実(ヨネックス)

●第64回全日本実業団バドミントン選手権大会(7/2～7/6)

- ・団体男子 優勝(個人成績男子最優秀選手賞:田児賢一)
- ・団体女子 3位